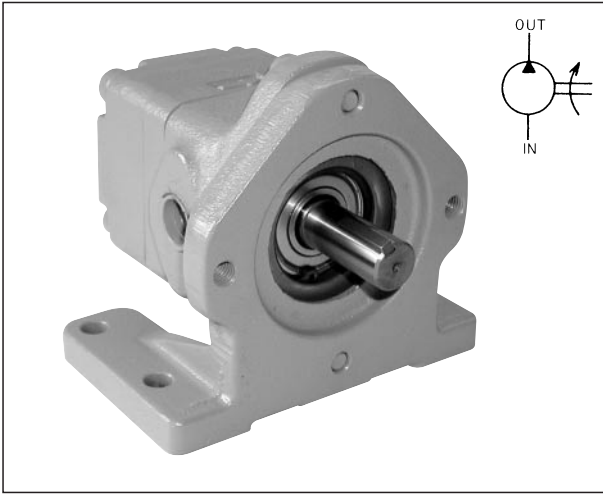


■定容量形ベーンポンプ (HVP-FA1シリーズ)



●特長

1. 小形軽量に設計されています。
2. 油圧バランスを保っていますので、軸受荷重が小さく寿命が長く経済的です。
3. キャビテーション特性が優れていますので、高速回転時においても静かです。
4. 部品点数が少なく、保守が容易です。
5. 吸入・吐出し口は互いに関係なく90度毎の位置にすることができます。

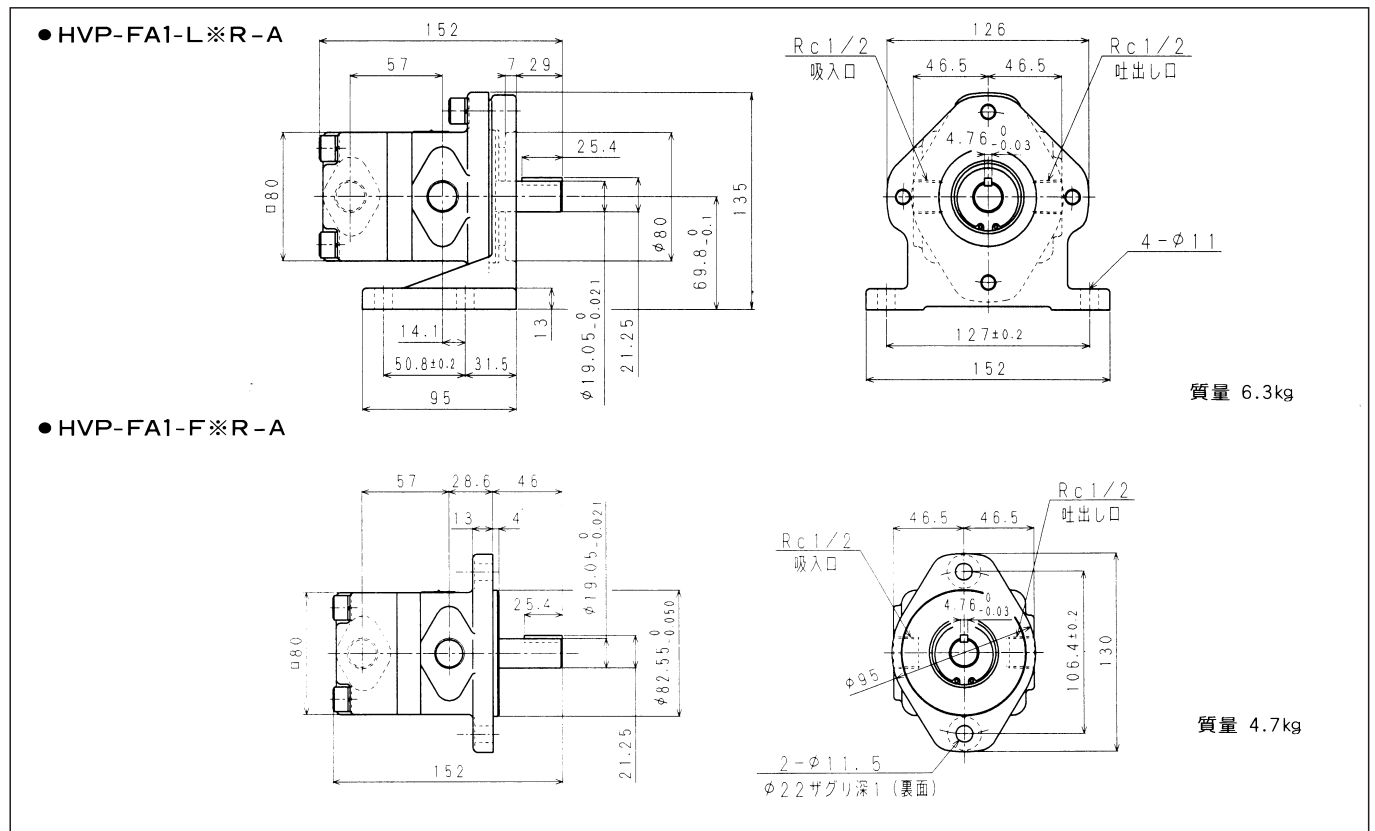
- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)を標準とします。
- 吸入口の位置は軸端からみて左側を標準とします。
- 吐出口の位置は軸端からみて右側を標準とします。
- フートの取付方法は標準形の他に吸入口を180度、吐出し口を90度の位置にすることができます。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。
- 作動油は、R&Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度はISOVG32相当粘度の場合0～60℃(350～15mm²/s)
ISOVG46相当粘度の場合は、6～65℃(350～18mm²/s)の範囲内でご使用ください。
- 水グリコール系作動油は使用できません。

●仕様

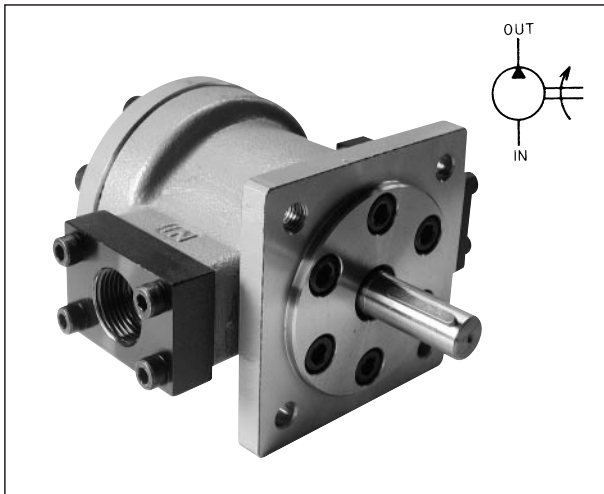
形 式	押しのけ容積 cm ³ /rev	圧力MPa		吐 出 し 量 L/min					入 力 kW					回転速度 min ⁻¹		
		定格	最高	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	定格	最高	最低
HVP-FA1-※ 2R-A	2.3	7	7	4.1	3.9	3.6	3.4	3.0	0.18	0.37	0.56	0.75	1.0	1,800	1,800	900
HVP-FA1-※ 5R-A	4.3			7.7	7.3	7.0	6.6	6.2	0.21	0.52	0.76	0.99	1.3			
HVP-FA1-※ 8R-A	7.3			12.9	12.5	12.1	11.7	11.2	0.24	0.65	1.07	1.49	2.04			
HVP-FA1-※11R-A	10.9			19.1	18.5	17.9	17.3	16.6	0.32	0.91	1.5	2.09	2.87			

(注) 形式中の※印は取付方法を示し、フート形はL、フランジ形はFになります。

●外観寸法図



■定容量形ベーンポンプ(HVP-FC1シリーズ)



●特長

1. 油圧バランスを保っていますので、軸受荷重が小さく寿命が長く経済的です。
2. キャビテーション特性が優れていますので、高速回転時においても静かです。
3. 配管接続口はフランジ取付形になっていますのでポンプの取付・取外しが配管を分解せずにできます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)を標準とします。
- 吸入口の位置は軸端から見て左側、吐出し口は右側を標準とします。
- 難燃性作動油をご使用の場合は形式の末尾に、G(水グリコール系)を付けてご指示ください。ただし、最高回転速度は1,200min⁻¹になります。水グリコール系作動油の銘柄についてはお問い合わせください。
例 HVP-FC1-L26R-A-G
- 同一ポンプで回転方向の変更ができます。変更方法はお問合せください。
- 作動油は、R & Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度はISOVG32相当粘度品の場合0～60℃(350～15mm²/s) ISOVG46相当粘度品の場合は6～65℃(350～18mm²/s)の範囲内でご使用ください。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。

●仕様

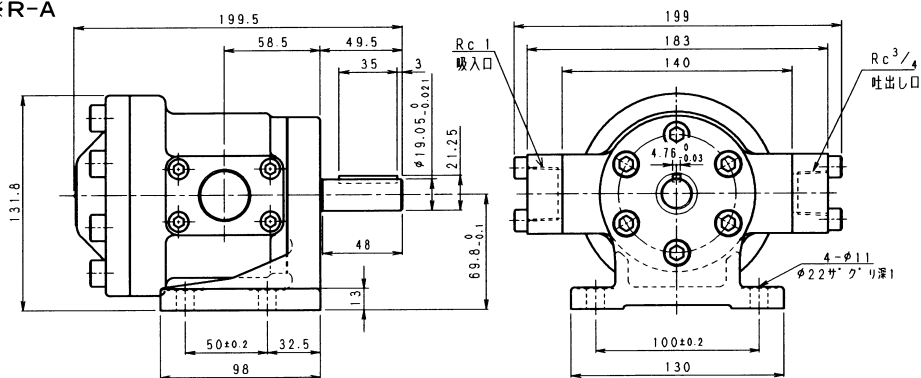
1,800min⁻¹ 20mm³/s

形式	押しのけ容積 cm ³ /rev	圧力MPa		吐出し量 L/min					入力 kW					回転速度 min ⁻¹		
		定格	最高	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	定格	最高	最低
HVP-FC1※5R-A	5.0	7	7	8.5	8.1	7.8	7.4	6.9	0.3	0.6	1.0	1.4	1.9	1,800	1,800	600
HVP-FC1※8R-A	7.6			13.1	12.6	12.1	11.6	11.0	0.3	0.8	1.3	1.7	2.3			
HVP-FC1※11R-A	11.2			19.4	18.8	18.2	17.5	16.7	0.4	1.1	1.8	2.4	3.3			
HVP-FC1※14R-A	14.3			24.8	24.2	23.6	23.1	22.3	0.4	1.2	2.0	2.8	3.8			
HVP-FC1※17R-A	17.6			30.5	29.8	29.1	28.4	27.4	0.6	1.5	2.4	3.3	4.5			
HVP-FC1※21R-A	20.9			36.4	35.8	35.2	34.5	33.7	0.6	1.7	2.8	3.8	5.3			
HVP-FC1※26R-A	26.5			46.2	45.6	44.8	44.1	43.1	0.8	2.1	3.4	4.8	6.5			
HVP-FC1※32R-A	32.1			56.3	55.5	54.5	53.6	52.3	0.9	2.5	4.1	5.8	8.0			
HVP-FC1※39R-A	36.9			64.8	63.8	62.7	61.6	60.1	1.1	3.0	4.9	6.8	9.3			

(注) 形式中の※印は取付方法を示し、フート形はL、フランジ形はFになります。

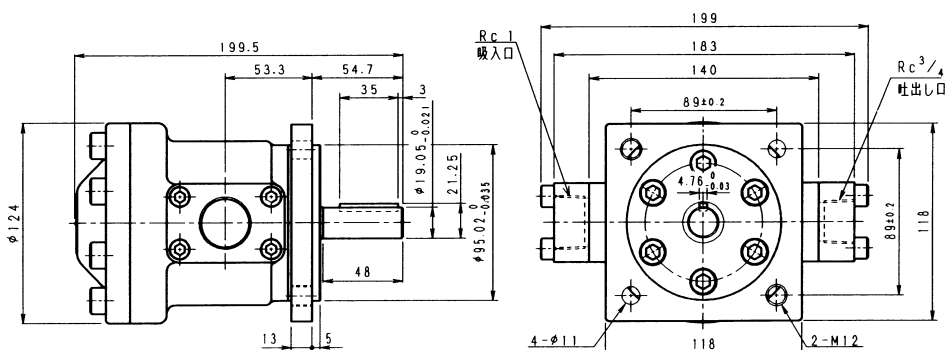
●外観寸法図

●HVP-FC1-L※R-A



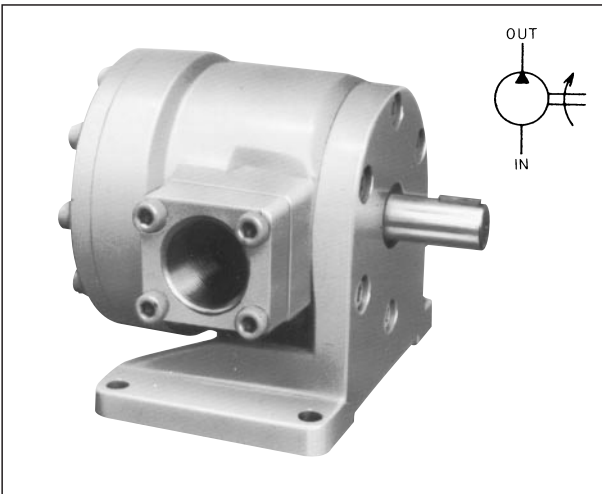
質量 9.0kg

●HVP-FC1-F※R-A



質量 8.5kg

■定容量形ベーンポンプ(HVP-FE1シリーズ)



●特長

1. 油圧バランスを保っていますので、軸受荷重が小さく寿命が長く経済的です。
2. 構造が簡単で保守が容易です。
3. 配管接続口はフランジ取付形になっていますので、ポンプの取付・取外しが、配管を分解せずにできます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)を標準とします。
- 吸入口の位置は軸端からみて左側、吐出し口は右側を標準とします。
- 作動油は、R & Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度はISOVG32相当粘度品の場合 0～60℃ (350～15mm²/s)、ISOVG46相当粘度品の場合は 6～65℃ (350～18mm²/s) の範囲内でご使用ください。

- 難燃性作動油をご使用の場合は形式の末尾に、G(水グリコール系)を付けてご指示ください。ただし、最高回転速度は1,200min⁻¹になります。水グリコール系作動油の銘柄についてはお問い合わせください。

例 HVP-FE1-L50R-A-G

- 同一ポンプで回転方向の変更ができます。変更方法はお問い合わせください。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。

●仕様

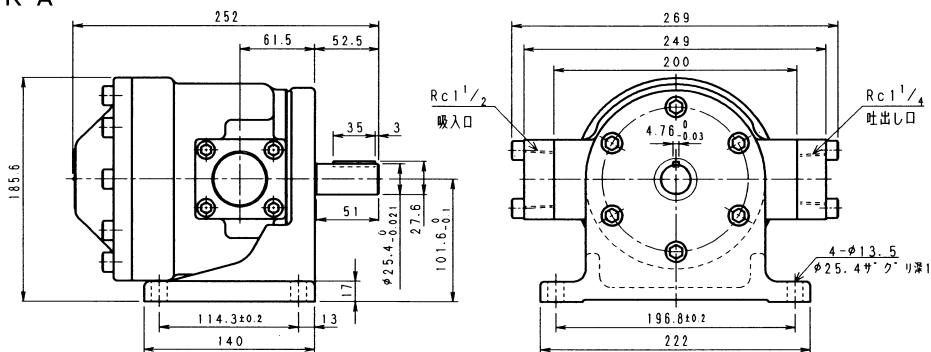
1,200min⁻¹ 20mm²/s

形式	押しのけ 容積 cm ³ /rev	圧力MPa		吐出し量 L/min					入力 kW					回転速度 min ⁻¹		
		定格	最高	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	0.5MPa	2MPa	3.5MPa	5MPa	7MPa	定格	最高	最低
HVP-FE1-※50R-A	49.2	7	7	57.4	55.9	54.5	53.0	51.1	1.2	2.7	4.5	6.2	8.4	1,200	1,800	600
HVP-FE1-※60R-A	63.5			73.9	72.4	70.9	69.4	67.4	1.5	3.3	5.6	7.8	10.5			
HVP-FE1-※75R-A	77.0			89.6	88.0	86.4	84.8	82.7	1.9	4.0	6.7	9.3	12.7			
HVP-FE1-※85R-A	83.2			96.8	95.1	93.3	91.6	89.3	2.0	4.4	7.3	10.2	13.9		1,500	
HVP-FE1-※95R-A	95.5			111.2	109.2	107.2	105.2	102.5	2.2	5.0	8.2	11.4	15.6			
HVP-FE1-※108R-A	103.7			120.6	118.7	116.8	114.9	112.4	2.4	5.3	8.8	12.3	16.8		1,200	
HVP-FE1-※120R-A	119.1			138.4	136.3	134.1	132.0	129.1	2.7	6.1	10.1	14.1	19.2			

(注) 形式中の※印は取付方法を示し、フート形はL、フランジ形はFになります。

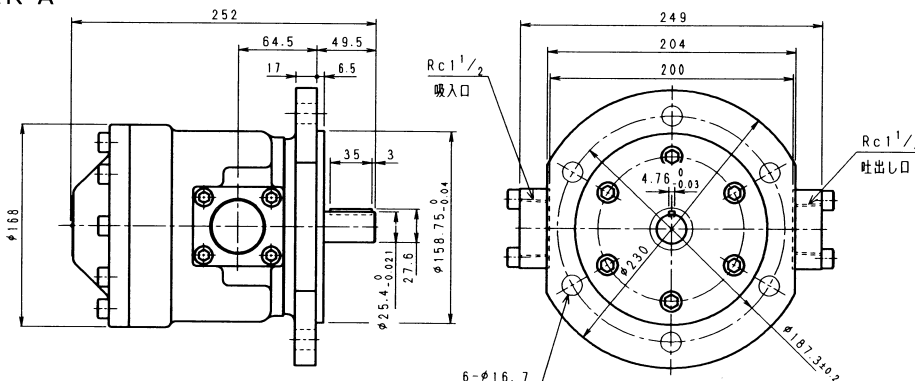
●外観寸法図

●HVP-FE1-L※R-A



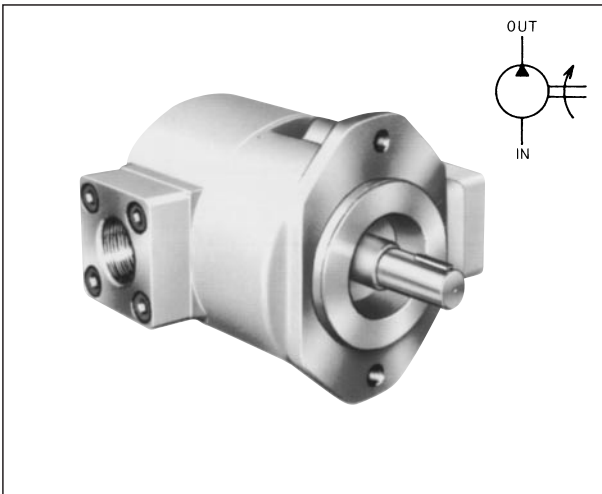
質量 29.5kg

●HVP-FE1-F※R-A



質量 29.0kg

■ 定容量形ベーンポンプ (HVP-FC2シリーズ)



● 特長

1. 特殊油圧バランス方式により長期間高い性能が保証されております。
2. 主要部品をカートリッジにまとめてありますので、部品交換を容易に行なえます。
3. 標準形の他に吸入口を90度、吐出し口を180度毎の位置にすることができます。
4. 配管接続口はフランジ取付形になっておりますので、ポンプの取付・取外しが配管を分解せずにできます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)を標準とします。
- 吸入口の位置は軸端から見て左側、吐出し口は右側を標準とします。
- 作動油は、R & Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度はISOVG32相当粘度品の場合 0 ~ 60℃ (350 ~ 15mm²/s)、ISOVG46相当粘度品の場合は 6 ~ 65℃ (350 ~ 18mm²/s) の範囲内でご使用ください。
- 水グリコール系作業油を使用する場合は、標準ポンプをご使用できます。ただし、最高回転速度は1,200min⁻¹になります。水グリコール系作業油の銘柄についてはお問い合わせください。
- 同一ポンプで回転方向の変更はできません。
- 周囲温度は 0 ~ 60℃ で使用して下さい。

● 仕様

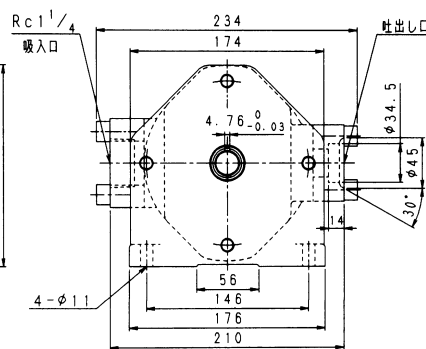
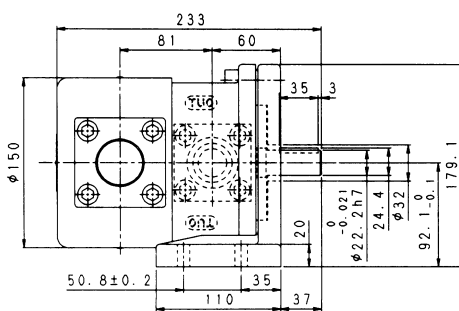
1,800min⁻¹ 20mm²/s

形 式	押しのけ容積 cm ³ /rev	圧力MPa		吐 出 し 量 L/min					入 力 kW					回 転 速 度 min ⁻¹		
		定格	最高	0.5MPa	3.5MPa	7MPa	10.5MPa	14MPa	0.5MPa	3.5MPa	7MPa	10.5MPa	14MPa	定格	最高	最低
HVP-FC2-※17R-A	17	14	14	29.0	28.1	27.1	26.0	25.0	0.7	2.2	4.0	5.7	7.5	1,800	1,800	950
HVP-FC2-※25R-A	25			43.0	41.8	40.4	38.9	37.5	0.9	3.1	5.8	8.4	11.0			
HVP-FC2-※35R-A	35			60.0	58.4	56.6	54.8	53.0	1.1	4.2	7.8	11.4	15.0			
HVP-FC2-※50R-A	50			86.5	84.5	82.2	79.8	77.5	1.3	5.8	11.0	16.3	21.5			

(注) 形式中の※印は取付方法を示し、フート形はL、フランジ形はFになります。

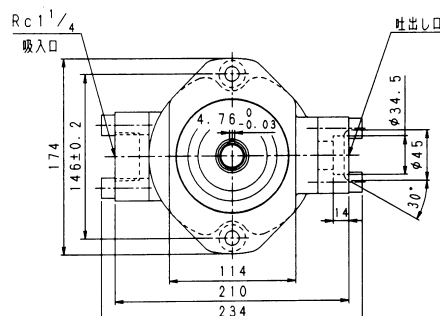
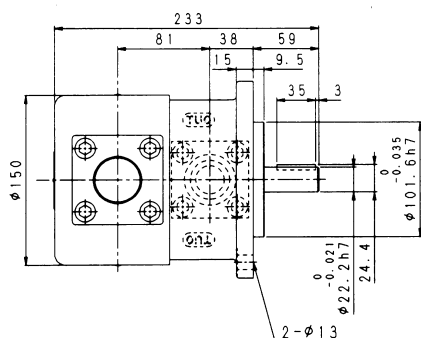
● 外観寸法図

● HVP-FC2-L※R-A



質量 25.0kg

● HVP-FC2-F※R-A



質量 21.5kg